

王総としょだより

王子総合高等学校 図書館案内 Vol.78

場所 : メディア棟 2階
蔵書冊数 : 23,653冊
新聞 : 8紙
雑誌 : 17誌

本と過ごす、特別な時間 — 読書の秋



ようやく秋らしい風が感じられるようになりました。

秋は「読書の秋」と言われますが、それは静かに自分と向き合う時間をつくりやすい季節だからかもしれません。

物語の世界を旅したり、興味のある分野を深く掘り下げたり。

本は、教室では出会えない景色を見せてくれます。

この秋、図書館で自分だけの一冊を探してみませんか。

2026・第80回 読書週間
10/27～11/9



静かだけど、冒険中。



図書紹介



『東大生が教える ニュースのツボがわかる本〈2026年版〉』

西岡 竜誠・東大カルペ・ディエム【著】笠間書院 分類302



『東大生が…』『東大の…』で始まるタイトルの本を検索すると、数百冊ヒットしました。

現役東大生や卒業生がテレビやインターネットで活躍する姿を見かけることは珍しくありません。

「自分には無理」「自分には関係ない」と敬遠してしまうのはもったいないかもしれないですね。

これらの本には、受験や就職活動で役立つ小論文・面接対策はもちろん、物事の考え方や

ニュースの読み解き方など、社会を知るためのヒントが分かりやすくまとめられています。

学習や進路選択だけでなく、今の世の中を理解するための教養としてもおすすめの一冊です。

『やわらかい頭の作り方 身の回りの見えない構造を解明する』

細谷 功【文】ヨシタケ シンスケ【絵】筑摩書房 分類141

「あの人は頑固で思い込みが激しいけれど、自分は頭が柔らかい。」

と思ったことがある人には是非読んでほしい一冊です。

思考には癖がつくようです。そこから離れることは意外と難しいかもしれません。

そんな厄介な事柄をヨシタケシンスケさんの絵とともにわかりやすく解説してくれます。

身近なものでも見えていないことがあるものです。気づかないと損をすることになるかも。

偶然ですが、文を担当しておられる細谷 功氏は東大卒です。



10月の小特集 図鑑の沼へようこそ

図書館には人気の本だけでなく、あまり貸し出されていない本の中にも魅力的な本がたくさんあります。

今回は、「なんとなく開いたら、止まらない」「ページをめくれば別世界」な図鑑を集めました。

図鑑というと大きくて重いイメージを持っている人も少なくないと思いますが、

最近は持ち歩けるサイズや手のひらに乗るような小さな図鑑がたくさん出版されています。

文字ばかりでなく、写真やカラフルなイラストがいっぱいです。かわいいも、すごいも、図鑑にあります。

